【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第７区分
【発行日】平成24年6月28日(2012.6.28)

【公開番号】特開2010-260688(P2010-260688A)
【公開日】平成22年11月18日(2010.11.18)
【年通号数】公開・登録公報2010-046
【出願番号】特願2009-112888(P2009-112888)
【国際特許分類】
Ｂ６５Ｈ　3/06　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ６５Ｈ　3/06　３４０Ｚ
Ｂ６５Ｈ　3/06　３５０Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成24年5月7日(2012.5.7)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
シート支持部に支持されたシートをシート給送路に送り出すシート給送部を備えたシート給送装置において、
前記シート給送路を構成する開閉可能なガイド部材と、
前記ガイド部材を、前記シート給送路を閉鎖する位置に固定するロック部と、を備え、
前記シート給送部は、シートから離間した離間位置と、シートの給送が可能な給送位置とに移動可能であり、
前記ガイド部材の閉鎖動作の後、前記シート給送部を前記給送位置に移動させる移動動作を行うと、前記シート給送部の移動動作と連動して前記ガイド部材を前記ロック部により固定される位置まで移動させる連動部を備えることを特徴とするシート給送装置。
【請求項２】
前記シート給送部は、シート給送部材と、前記シート給送部材を保持し、前記シート給送部材によるシートの給送が可能な給送位置と前記シート給送部材を離間位置とに移動可能な保持部材と、を備えていることを特徴とする請求項１記載のシート給送装置。
【請求項３】
前記連動部は、前記ガイド部材に設けられた係止部と、前記保持部材に設けられた被係止部とを備え、
前記保持部材を前記給送位置に移動させる移動動作の際、前記保持部材に設けられた前記被係止部を前記ガイド部材に設けられた係止部に係止させて前記ガイド部材を、前記ロック部により固定される位置まで移動させることを特徴とする請求項２記載のシート給送装置。
【請求項４】
前記保持部材を移動させる移動部を備え、
前記ガイド部材の閉鎖動作の後、前記移動部により前記保持部材を前記給送位置に移動させ、前記ガイド部材を、前記ロック部により固定される位置まで移動させることを特徴とする請求項３記載のシート給送装置。
【請求項５】
前記シート支持部の前記シート給送部材に対応する位置に、前記シート支持部にシート

が存在しないときには、前記シート支持部に前記シート給送部材が当接しないよう前記シート給送部材を入り込ませる退避部を設け、
前記シート給送部材が前記退避部に入り込んだとき、前記連動部により前記保持部材を、シート給送部材を退避部内で浮かせた状態で保持するようにしたことを特徴とする請求項２ないし４のいずれか１項に記載のシート給送装置。
【請求項６】
前記退避部に、前記シート給送部材が前記退避部に入り込む際、前記シート給送部材に当接しながら撓む弾性部材を設けたことを特徴とする請求項５記載のシート給送装置。
【請求項７】
画像形成部と、前記画像形成部にシートを給送する前記請求項１乃至６のいずれか１項に記載のシート給送装置とを備えたことを特徴とする画像形成装置。
【請求項８】
画像読取部と、前記画像読取部にシートを給送する前記請求項１乃至６のいずれか１項に記載のシート給送装置とを備えたことを特徴とする画像読取装置。